

2023年5月11日

トヨタ・モビリティ基金、

モータースポーツで培った知識と技術を安全運転に活かす

「グッドドライバー・レッスン」の持続的な拡大に向けた支援を開始

一般財団法人トヨタ・モビリティ基金（Toyota Mobility Foundation、以下「TMF」）は、プロドライバーによる安全運転レッスンを通じて交通事故防止に貢献する、NPO法人グッドドライバー・レッスン（札幌市、以下「GDL」）の活動の持続的な拡大に向けた支援を開始しました。

GDL Web サイト <https://gooddriver.jp/>

近年、高齢ドライバーによる事故の割合が増加、多くの地域で一層の交通安全対策が求められる中、ラリー競技の開催に多大な協力をしてくれた地域に恩返しをしたいというプロドライバーの思いが形となり、2019年にGDLが設立されました。2022年にはラリー競技と併催して全国で9回のレッスンを実施しました。

レッスンは体験型で、参加者がご自身のドライビング技術や身体の状態を知り、車の安全技術についても学べる構成になっています。特に高齢ドライバーが楽しく安全運転についての意識を高めることができるため、これまでの参加者から満足度の高いフィードバックをいただいております。また、すでに開催した地域での継続だけでなく、視察いただいた他地域の方々からも多くの開催要望が寄せられています。

そこで、本年は、ラリー競技との併催ではない形で、令和5年春の全国交通安全運動（5月11日～20日）に合わせ、以下の通り開催頻度を高めて実施するとともに、一部の開催では

午前・午後の2部制としてより多くの方に参加いただける機会を提供します。

- ・兵庫県三木市：5月11日
- ・広島県安芸高田市：5月13日
- ・佐賀県唐津市：5月16日

また、今後は、GDLが主催する形態から、地元の方々が自立して運営する仕組みへ移行することを目指しています。各地の自動車販売店や関連メーカーなどが主体となって地域の行政・警察と実行組織を立ち上げ、レッスンの楽しさと学びの質を維持しつつも、運営費用の削減を図り、持続可能な活動へ向けた改善を続けていきます。TMFはそのノウハウを活用し、GDLのこうした仕組みづくりを支援します。

トヨタ自動車は創業以来、お客様、ビジネスパートナー、従業員、そして地域社会等、全てのステークホルダーを尊重しながら、自動車を通じた豊かな社会づくりを目指して事業活動を行っています。そして、より公益的な活動を行うことを目的に、2014年8月、TMFを設立しました。

TMFは、誰もが自由に移動できるモビリティ社会の実現に向け、幅広いプロジェクトを通じて世界中の移動課題の解決に取り組んでいます。今後も、トヨタグループが事業活動を通じて培った技術やノウハウを活用し、多様なパートナーとの協働を通して、国連が定めるSDGs（持続可能な開発目標）の考え方にも沿った活動を進めながら、人々が心豊かに暮らせる社会の実現に向けて貢献していきたいと考えています。

今回の取り組みに関連するSDGsの目標:



問い合わせ先) TMF 福田

TEL : 080-9870-5533

(受付時間 : 8:30~17:30 土・日祝日除く)

E-mail : info@toyota-mf.org